

JIA talk

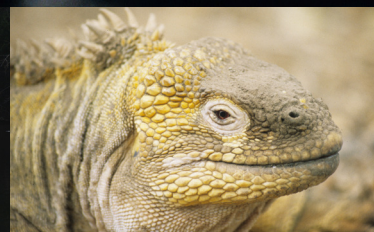
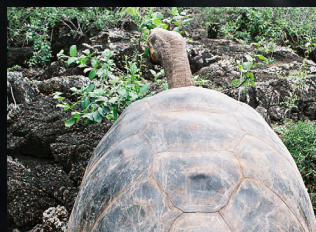
vol.185

真板昭夫 [エコツーリズム クリエイター]

「持続可能な社会は本当に実現可能なのか」

—世界自然遺産第一号「進化のゆりかごガラパゴス」百の成功百の失敗から—

「進化のゆりかご」とまで称される世界自然遺産第一号の「ガラパゴス諸島」。ここでは今なお生き物たちの進化してゆく姿を見ることができる世界で唯一の場所と言っても良い。このガラパゴスを未来に向かって進化の実験場として持続的に継承していくことは可能なのだろうか。今私たちに問われている「持続可能な社会の実現と課題」についてガラパゴスの取り組みの軌跡からそのあり方と意味を問う！



2022年9月23日[金] 18:30-20:30 [開場 18:00] 建築家会館1階ホール 東京都渋谷区神宮前2-3-16

主催：公益社団法人 日本建築家協会 関東甲信越支部 JIAトーク実行委員会 協賛：日新工業株式会社/日本アスファルト防水工業協同組合





真板昭夫(まいた・あきお) | エコツーリズム クリエーター

1973年東京農業大学卒(東京大学農学博士)。現在、嵯峨美術大学名誉教授、北海道大学観光学高等研究センター客員教授。NP0日本ガラパゴスの会副会長。

1990年より小笠原、西表島、南大東島、屋久島、二戸市、フィジー、ボルネオ、ジンバブエなど国内外を起点にエコツーリズムの研究に従事。ガラパゴス諸島に関しては、ダーウィン研究所客員研究員やJICA専門家として、「地域住民総参加型の保全活動としてのエコツーリズムの仕組みの形成」について実践的研究を進める。著書に『エコツーリズムを学ぶ人のために』『大覚寺大沢池景観修復プロジェクトー古代と現代を結ぶ文化遺産』(世界思想社)他。

*趣味は親子3代に渡り国内外の郷土玩具や民族人形を収集。その数万点、東京都檜原村に松岡拓公雄氏の建てた展示館「ねんねん房」に收藏。

JIAトーク講演者一覧

1976年度	西川幸治(京都大学助教授) / 祖父江孝男(国立民俗学博物館教授) / 色川大吉(東京経済大学教授) / 村野藤吾(建築家) / 山口文象(建築家) / 吉村順三(建築家) / 都留重人(経済学者) / 山崎正和(大阪大学文学部教授)
1978年度	清家 清(建築家) / 池辺 陽(東京大学教授) / 長谷川 堯(建築評論家) / 鈴木博之(東京大学助教授) / 福田繁雄(グラフィックデザイナー) / 秋岡芳夫(工業デザイナー) / 吉田光邦(京都大学教授)
1979年度	柳 宗理(工業デザイナー) / 山根成之(映画監督) / 高橋誠一(建築家) / 帖佐美行(彫金家) / 黛 敏郎(音楽家) / 亀倉雄策(グラフィックデザイナー) / 平山郁夫(画家)
1980年度	樋口清之(國學院大学名誉教授) / 小泉文夫(東京藝術大学教授) / 森本哲郎(評論家)
1981年度	遠藤 武(文化女子大学教授) / 川喜田二郎(筑波大学教授) / 石毛直道(国立民俗学博物館助教授) / 島田一男(聖心女子大学教授) / 山口昌男(東京外国語大学助教授) / 山本七平(評論家)
1982年度	東野芳明(多摩美術大学教授) / 安井 清(安井奎工務店棟梁) / 団 伊玖磨(作曲家)
1983年度	岩田糸子(ガラス工芸家) / 栗田喜三(穴太衆流13代目) / 下河辺 淳(総合研究開発機構理事) / 今里 隆(建築家) / 武満 徹(作曲家)
1984年度	濱谷 浩(写真家) / 黒田光彦(日産自動車設計部) / 朝倉 摂(舞台装置家) / 添田 浩(日本大学芸術部講師) / 清水達雄(作曲家) / 伊藤謙哉(立教大学教授) / 和泉一哉(日本航空技術部)
1985年度	周 達生(国立民俗学博物館助教授) / 沈 雨晟(人形美術研究家) / 宮脇 禮(建築家) / 穆 小林(中華人民共和国駐日大使館) / 崔 東玉(人民芸術家) / スジャトモコ(国連大学長)
1986年度	ポール・チェン / 桐生 稔(中部大学国際関係学部教授) / 白川義員(写真家)
1989年度	芳野尹孝(映画美術家) / 重森完途(造園家) / 関根伸夫(彫刻家) / 団 伊玖磨(作曲家)
1990年度	内田正泰(切り紙絵作家) / 細野稔人(彫刻家) / 小塩 節(ドイツ文学者) / 佐藤敏直(作曲家)
1991年度	五味太郎(絵本作家) / 中村鴈治郎(歌舞伎役者) / 安達以乍牟(浮世絵職人) / 中村八大(作曲家)
1992年度	太田愛人(エッセイスト) / 森 通(画家) / 海老澤 敏(音楽学者) / 大和屋 巖(水彩画家)
1993年度	吉田 文吾(文芸座・人形遣い) / 大岡 玲(作家) / 川本喜八郎(アニメーション作家) / 二田原英二(彫刻家)
1994年度	大橋 力(文部省放送教育開発センター教授) / 谷川俊太郎(詩人) / 細野稔人(彫刻家)
1995年度	篠田桃紅(書家) / 伊藤喜三郎(画家・建築家) / 東儀俊美(前宮内庁楽部首席楽長) / ガストン・ブチ(神父・画家)
1996年度	田中一光(グラフィックデザイナー) / 沢木耕太郎(ルポライター・作家) / 一柳 慧(作曲家・ピアニスト) / 篠田 正浩(映画監督)
1997年度	柳 宗理(インダストリアルデザイナー) / 大岡 信(詩人・評論家) / 小島美子(音楽学者) / 二川幸夫(建築写真家)
1998年度	J・V スウェーデン(ランドスケープアーキテクト) / 養老孟司(解剖学者) / 日高敏隆(動物行動学者) / 荒川修作(美術作家)
1999年度	池田直樹(オペラ歌手・二期会会員) / 千田堅吉+千田郁子(唐長十一代目) / 伊藤ていじ(建築史家) / 永 六輔(放送タレント)
2000年度	栄久庵憲司(工業デザイナー) / 永井路子(小説家) / 阿川佐和子(著述家) / 湯浅譲二(作曲家)
2001年度	三宅榛名(作曲家・ピアニスト) / 池内 紀(ドイツ文学者・評論家) / 小川通仁(日本テレビ プロデューサー・演出家) / 吾妻兼治郎(彫刻家)
2002年度	大友直人(指揮者) / 假屋崎省吾(華道家) / 甲にしき(東京宝塚劇場支配人) / 長尾重武(西洋美術史家・武蔵野美術大学教授)
2003年度	篠田正浩(映画監督) / さいとうたかを(劇画作家) / 伊藤八十八(ソニーミュージック) / 岸田夏子(画家)
2004年度	永田 穂(音響設計者) / 桐谷エリザベス(エッセイスト) / 植木 浩(元文化庁長官) / 日比野克彦(造形作家)
2005年度	押場靖志(イタリア映画研究家) / 安部建一(日本大学・航空研究会顧問) / 高山 博(東京大学大学院教授) / コシノ・ジュンコ(デザイナー)
2006年度	辻 義一(辻留 主人) / 井上章一(歴史学者) / 橋都浩平(小児科医) / 島田恭子(陶芸家)
2007年度	上村淳之(日本画家) / 舟越 桂(彫刻家) / 田原桂一(写真家) / 串田和美(俳優・演出家)
2008年度	林 望(作家・書誌学者) / 秋山 孝(イラストレーター) / 石澤良昭(上智大学学長) / 大林宣彦(映画作家)
2009年度	佐藤 卓(グラフィックデザイナー) / 三枝成彰(作曲家) / 山下洋輔(ジャズピアニスト) / 田中優子(法政大学教授)
2010年度	金澤英明+溝入敬三(バス演奏者) / 新 良太(写真家) / アレックスカー(東洋美術・文化のコンサルタント) / 帯津良一(医師)
2011年度	NoLi(白瀧徳盛)(ヘアメイクアップアーティスト) / 服部一志(産婦人科医師) / ねじめ正一(詩人・小説家) / 山田洋次(映画監督)
2012年度	原 研哉(デザイナー) / 加藤久佳(翻訳家) / 白崎谷子(慶應義塾大学教授) / 土崎 譲(テノール歌手)
2013年度	伊藤哲郎(元オリベッティ社) / 深澤直人(プロダクトデザイナー) / 星野朝子(日産自動車) / 高野行進(ギター奏者)
2014年度	朝吹 元+根本英亮(チェロ奏者・ピアノ奏者) / 松本零士(漫画家) / 名和晃平(彫刻家) / 弘中惇一郎(弁護士)
2015年度	石川直樹(写真家) / ブルース・ヒューバナー+ジョナサン・カット(尺八奏者・ピアノ奏者) / ひびのこづえ(コスチューム・アーティスト) / 内原智史+東海林弘靖+武石正宣+東宮洋美+富田泰行(照明デザイナー)
2016年度	小西康陽(音楽家) / 諏訪綾子(アーティスト) / BAKIBAKI(アーティスト) / 廣村正彰(グラフィックデザイナー)
2017年度	加藤精一(住職) / リチャール・コラス(シャネル株式会社代表取締役社長) / 和田 智(カー&プロダクトデザイナー) / 川瀬佑介(国立西洋美術館主任研究員)
2018年度	野田秀樹(劇作家・演出家・役者) / 中塚 武(サウンドクリエイター・シンガーソングライター) / 仲條正義+服部一成(グラフィックデザイナー) / 齋藤精一(クリエイティブ ディレクター)
2019年度	小松英一郎(宇宙物理学者) / 中塚翠涛(書家) / 佐藤岳利(ワイスワイス代表)
2021年度	北村明子(ダンサー・振付家) / 和多利浩一(ワタリウム美術館CEO) / 杉本博司(現代美術作家) / 堀木エリ子(和紙作家) / 本間希樹(天文学者)
2022年度	村治佳織(クラシック・ギタリスト)

[重要注意事項] 会場への参加者は次の項目を遵守して頂きます

- ・「コロナワクチン3回接種済み(接種証明書を事前にメールにて提出もしくは当日提示[写真可])」又は「2日前以内の抗原検査で陰性であること(証明の写真を事前にメール提出もしくは当日提示)」
- ・マスクの着用 ※不織布マスク又はそれ以上の性能を有するものを着用(ウレタンマスク、布マスク、フェイスシールド等は不可)
- ・事前検温及び手指消毒 ・会場内での私語禁止 ・スマートフォンを活用した接触確認アプリ(COCOA)を積極的に活用すること

参加費: 無料

会場定員: 100名(先着順 事前申込をお願い致します ※定員に達し次第申込締切)

申込方法: お申込みフォーム(下記URLもしくはQRコード)よりお申込み下さい

URL <https://forms.gle/57gVWxLzzwMKQ1go7>

問合せ先: JIA 関東甲信越支部 TEL. 03-3408-8291 メール talk@jia.or.jp

